

事業番号	09 05 08	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	特定鳥獣保護管理事業費			担当課	部局	林務部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			担当課	課・室	森林づくり推進課野生鳥獣対策室
	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 4 様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進			担当課	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp
				実施期間	H12 ~	

1 事業の概要

目指す姿	○野生鳥獣による人身被害の回避や、農林業被害及び自然環境への影響を軽減するため、捕獲により地域個体群を適正な生息密度で維持すると共に、被害防除対策、生息環境対策を総合的に実施することにより、野生鳥獣との緊張感ある棲み分けを目指す。 ○生息状況調査等の結果を踏まえ、科学的な保護管理を行うための特定鳥獣保護管理計画を策定し、計画に基づく総合的な保護管理を実施する。	
現状	○野生鳥獣による農林業被害額はここ数年減少傾向にあるが、依然として高い水準にある。(H23農林業被害額 14億2千万円) ○ニホンジカが南アルプスや八ヶ岳などの高山帯へも侵入し、高山植物の食害などの被害も発生している。 ○ツキノワグマによる人身被害が毎年発生している(H23人身被害件数 4件)	
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」第7条に規定

事業内容	① 成果目標(H24)						
	特定鳥獣保護管理計画の実行状況の検討 ・特定鳥獣保護管理検討委員会の開催(1回) ・部会の開催 5回(ニホンザル、カモシカ、ニホンジカ、イノシシ、ツキノワグマ部会 各1回)						
	② 事業内容 (単位:千円)						
	項目	実施方法	H24事業実績		H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
	特定鳥獣保護管理事業	直接	特定鳥獣保護管理検討委員会の開催(1回) 部会の開催(4回) ・ニホンザル、カモシカ、ニホンジカ、ツキノワグマ 各1回	816	646	1,209	
	合計			816	646	1,209	

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	予算額			816	1,209
	当初予算				
	補正予算				
	合計(A)	0	0	816	1,209
	Aの財源				
	国庫支出金			50	50
	県債				
	その他()				
一般財源	0	0	766	1,159	
決算額(B)			646	1,159	
概算人件費			1.00	1.00	
職員数(人)					
概算人件費(C)	0	0	8,258	8,258	
概算事業費(B(A)+C)	0	0	8,904	9,467	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
特定鳥獣保護管理検討委員会、部会の開催		6	5	未達成	12

目標に対する成果の状況	平成24年度に予定していたイノシシ部会については、平成25年度のイノシシ部会の第1回目(全3回を予定)に合わせて実施することとした。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 平成25年度で現行のニホンザルとイノシシの計画期間が満了するので、次期5か年計画を策定するとともに、ニホンカモシカ、ニホンジカ、ツキノワグマについての保護管理の実施状況の検討を行う。
---------------------	--